



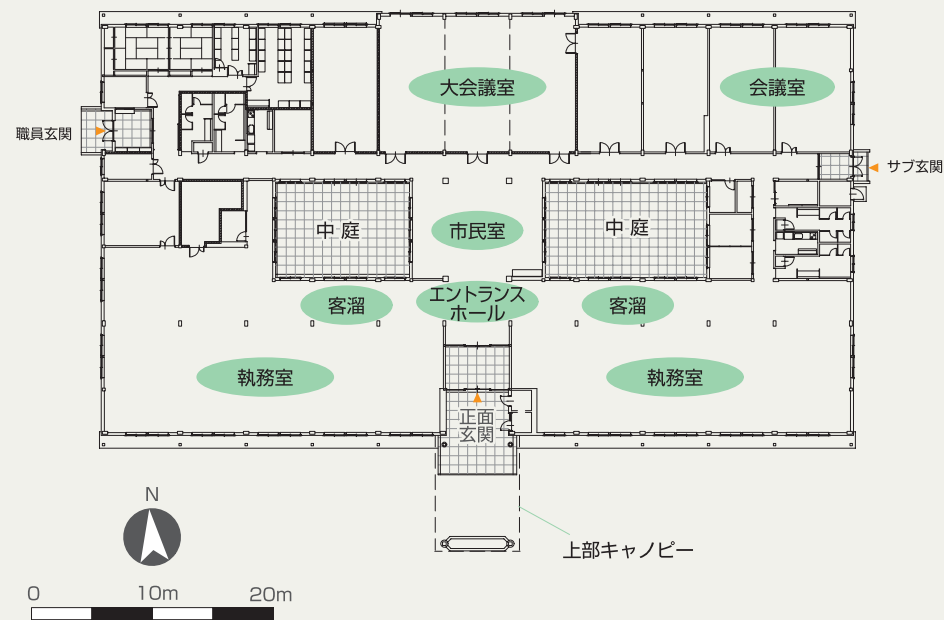
## 栗原市栗駒総合支所

施工地／栗原市栗駒町岩ヶ崎地内  
竣工年月日／平成17年5月  
敷地面積／13,797.92m<sup>2</sup>  
構造／木造(鉄骨造)地上1階  
延床面積／1,870.26m<sup>2</sup>(729.2m<sup>2</sup>)

## 地域風土と調和した施設づくり

外観デザインは、秀峰栗駒の山並を切らないフォルムとし、故郷の原風景との調和を目指しました。平面計画は、建物中央のエントランスホールから庁舎内が容易に望められる配置とし、市民の利用のしやすさに配慮致しました。

平面図 a plan



## 市民に開かれた施設を目指して

職員と市民との密接な関係が築ける環境として、執務空間と客溜まり部分を、壁のないオープンな空間としました。また、正面玄関に隣接した市民室を設置し、誰もが気軽に利用できる施設を目指しました。

## 安らぎを生む木造庁舎の創造

構造躯体は、地元産の杉・松を使用した大断面集成材を使用することで、柱の少ない広い空間と木に囲まれた安らぎのある空間を実現致しました。また、平屋建の木造庁舎とすることにより、高度なバリアフリー化を図りました。さらに中庭を設け、変化に富む空間の提供はもとより、明るさや通風など快適な環境を創り出し、市民にやさしい木造庁舎を創造致しました。

## 防災の拠点となる安心の施設として

大断面集成材を利用した工法を採用し、地震時の防災の拠点として十分に機能するように設計致しました。また、木の柔軟性を生かし、永く快適に利用できる施設と致しました。



執務室と客溜



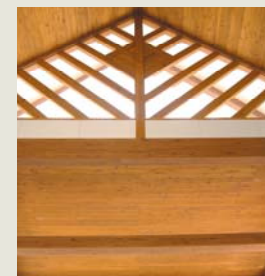
市民室



大会議室



中庭



正面玄関木組



地場産材をふんだんに用いた仕上